

令和7年度印西市地域自立支援協議会
就労部会 事業計画(案)

就労部会長 佐藤 直人

当部会での地域での役割として、障がいのある方の就労に向けた地域課題に対して具体的な取り組みを進めていくことだと考えます。

令和4年度より、企業就労中心の活動から福祉就労についても地域課題を共有、改善を図るために企業チームと福祉就労チームに分かれて活動を充実させております。

その中で、企業チームは障害者雇用・就労移行をテーマに相談会や面接会を実施し、福祉就労チームは通所系障害福祉サービスの工賃向上・周知をテーマに販売会や周知・啓発に関する取り組みを実施してきました。

今年度も継続して障がいのある人が地域でその人らしく、多様なはたらき方で社会に積極的に参加することができるよう、関係機関と連携しながら、障がいのある人の「はたらく」を促進していきます。

【企業チーム実施内容】

いんざい障がい者就職フェアの実施（継続）

- ・ハローワーク求職者と企業との事前面接会を実施し、障害者雇用を促進します。
- ・ハローワーク成田と印西市地域自立支援協議会就労部会が共催にて実施し、連携強化の機会にすることで障害者雇用の拡充につなげます。

※前年度まで実施していた「印西市出張相談会」については廃止し、印西市就労相談員により、ふれあいサポートセンターいんざいにおいて就労相談会を実施します。

※前年度まで実施していた「おしごと発見フェア in 印西」については廃止し、内容が類似している「いんざい障がい者就職フェア」に集中します。

【福祉就労チーム実施内容】

- ① 印西市役所ロビーのショーケースへの通所系障害福祉サービス事業所の製品展示（継続）

- ・昨年度(令和6年度)から展示が始まっておりますが、有効な展示、活用方法について検討します。

- ② 通所系障害福祉サービス事業所連絡会の実施（継続）

- ・市内の通所系障害福祉サービス事業所や各特別支援学校における情報交換、課題を共有する場を設け連携強化を図ります。

- ③ いんざいアートフェスの際の通所系障害福祉サービス事業所の製品販売(新規)

- ・製品の販売により各事業所の工賃の向上に貢献するとともに、日常で障害に関わることのない方に障害福祉に関心をもってもらうことや当事者やその家族が相談できる人や事業所に出会う機会を創出する。

※前年度まで実施していた「おしごと応援フェア」は廃止

・その他

年度途中において必要に応じたことについて協議する。

・開催時期について

実施時期	活動内容	備考
令和7年5月	第1回（全体）就労部会 事業計画、担当の確認	
令和7年8月	（福祉就労チーム） 通所系障害福祉サービス事業所連絡会の実施	
令和7年11月	（企業チーム） いんざい障がい者就職フェアの実施	
令和7年12月	（福祉就労チーム） いんざいアートフェス開催時に 通所系障害福祉サービス事業所の製品販売	
令和8年1月	各チームごとに事業報告と次年度事業計画の確認	
令和8年2月	第2回（全体）就労部会 事業報告と計画の確認	